

## コロナウイルス院内感染について

- 1、当医院では 1 日の患者数が 5～6 人のため、人が密集しない（基本的に同時に何人もの患者さんを同時に治療することはない）
- 2、グローブを使い回しすることはない（1 日の患者数が限られているため、グローブの消費量が少なく、在庫分で長期間賄えるため）
- 3、マイクロスコープ／強拡大鏡を使用するため、患者さんと術者の距離が遠く、相互に感染のリスクが少ない
- 4、ラバーダムを多用するため、治療による飛沫は最小限にとどめることが出来る
- 5、治療室は常に換気をしている
- 6、ハンドピース（歯を削る道具）や治療器具は当然ながらすべて患者さん毎に滅菌している
- 7、医療スタッフが触る部分にはすべてディスポーザブルのフィルムを貼り、患者さんごとに廃棄している。
- 8、根管治療に使うファイルは患者さんごとに全て新品を使用している。（その都度廃棄する）
- 9、オートクレーブの他、ガス滅菌器も稼働している（オートクレーブ不可の器具や道具の滅菌のため）
- 10、開業当初から感染予防に関してスタンダードプリコーションを実践している

などの理由から当歯科医院でのコロナウイルス院内感染のリスクは低いと思います。

※御来院時には手洗い、手指のアルコール消毒をお願い致します。

※風邪症状（熱や咳、喉の痛み）などがある場合は御来院をお控えいただけますようお願い致します。（ひどい痛みを伴うような場合には事前にお電話してください）

※歯科衛生士のコロナウイルス感染のリスクを低減するため、現在は基本的にスクレーピング（歯のクリーニング）を行っておりません。ご了承下さい。